# みなみだより

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO. 14　令和5年10月6日　発行

キーワード（生徒）考える　行動する　そして感動へ　／　組織目標（教職員）生徒が主役　認める　寄り添う

## １学期を振り返って

10月６日（金）１学期終業式より

１学期を振り返って　　１年

１年生の皆さん、覚えていますか。４月10日、春風の吹く晴天の日に、ここ小川南中学校に私たちは入学しました。少し大きい制服を着て、緊張気味に校舎に入ったことを昨日のことのように思い出します。

あれから約６か月が経ちました。振り返ればあっという間の６か月でした。入学した頃は、小学生気分が抜けず先生によく注意されていました。休み時間に廊下で騒ぎすぎてしまったり、忘れ物が多かったりしていました。しかし、夏が近づくにつれ、私たちもだんだんと生活に慣れ、中学生らしくなってきたように思います。先生方の指導や部活動での先輩たちの教えのおかげです。ありがとうございます。

部活動では、総体に向けてそれぞれがチームのために頑張ってきたと思います。１年生は先輩の後ろ姿を見て成長させてもらい、新人戦に向けて気合いが入っていきました。２、３年生の足手まといにならないよう自分にできることを一生懸命やったと思います。私も、努力は裏切らない、その言葉を信じ今まで部活動に取り組んできました。その結果、初めての新人戦では、最後まであきらめずに戦い抜き、東茨城地区大会の個人戦でベスト８の結果を残すことができました。

先輩を見て思うことは、部活動と勉強の両立ができているということです。身近な先輩で、学年トップをとった先輩がいます。練習で疲れた後に勉強をすることは大変なことです。しかし、一番を目指すのには、その努力は必要なことです。私もその先輩に近づけるようにがんばりたいです。

１学期に学んだことを生かして勉強と部活動の両立をはかりながら、２学期も挑んでいきましょう。

１学期を振り返って　　２年

私は、１学期でがんばったことが二つあります。

一つ目は、委員会です。私は、第２学年委員長として、クラスをよくするために２分前着席や移動教室の際の声かけを行いました。また、学年全体を盛り上げ、全クラスの絆を深めることができるようなレクリエーションを企画しました。レクリエーションでは、各クラスの学級委員と協力をしてタイムスケジュールを考えたり、役割分担をしたり事前の準備をしっかり行いました。その結果、クラスや学年の中が深まり時間を意識してくれる人も増えました。準備は大変でしたが、とてもやりがいを感じました。また、学年全体で協力するよい雰囲気ができてきたので、２学期のあしのめ祭や鎌倉の校外学習でも、声をかけ合いながら、よりよい活動にしていきたいです。

二つ目は、部活動です。私は、女子卓球部の部長をしています。みんなをまとめるように意識し、素早い準備の呼びかけや、先生方へや試合でのはきはきしたあいさつ、練習メニューの指示出しなどを行いました。はじめは、１年生にうまく声をかけることができず、２年生だけが行動していて、もっと卓球部全体で取り組めるようまとめなければと悩むこともありました。どう伝えたらよいか悩みながらも、自分たちがやるべきことをしっかり行うことを心がけました。そうすると、２年生の姿を見て、１年生も徐々に行動してくれる人が増えてきて、チームがまとまりはじめました。行動が伝わったことで、みんなをまとめる自信が少しずつ出てきました。新人戦を通して、さらにチーム一丸となって頑張れるよう部長として今後も努力していきたいと思います。

１学期で頑張った経験を２学期でも生かし、学級の活動や部活動に前向きに取り組んでいきたいと思います。

裏面もご覧ください。

２学期の抱負　　３年

私は２学期にがんばりたいことが三つあります。

一つ目は、学習面です。私は、提出物が期限に遅れてしまうことが多々あります。それは、後回しにしてしまうことが多く、計画的に進められていないからです。２学期は、計画的に終わらせて、期限に間に合うように心がけます。

二つ目は、生活面です。生活面に関しは、受験生という自覚をもって生活することです。最上級生としての責任や自覚をもち、その行動をして良いかどうかの判断をして、残りわずかな時間を大切にしていきたいと思います。

三つ目は、クラブチームです。私は、小学校１年生の時からバスケットボールをやっています。小学校３、４年生の時はけがが多くなり、そのときは一度バスケットボールを辞めました。しかし、辞めた期間にもう一度バスケットボールがしたいと思い、小学校５年生になってもう一度バスケットボールをはじめました。小学校６年の時には、全国大会に出場しました。初の全国という舞台で、「プロの選手と同じコートに立っているようだ」と感じました。結果は、３試合中３勝して良い結果で終えることができました。中学生になり、バスケットボールを続けようと思い、クラブチームに入りました。１年生では全国２位という悔しい結果に終わり、２年生では全国ベスト８で終えました。３年生の今、私たち３期生は県内の大会で優勝することができました。さらに、11月には、ジュニアウインターカップ予選があります。その大会に向け、一日一日の練習を大切にし、１月、日本一をとって最高の笑顔で終われるようにしたいです。

自分が立てたこの三つの目標が達成できるよう努力していきたいです。

仲間（友達・先輩）の話をしっかり聞ける生徒たちの姿

体育祭に向け、各団ごとに気持ちを高め合った生徒たちの姿（学年の枠を超え、男子も女子も肩を組み一つになって）

大会に応援に行った際に見かけた、荷物や脱いだ靴の置き方から見える本校の生徒らしい風景

この１学期、生徒たちの姿からたくさんの感動をもらいました。「考える　行動する　そして感動へ」を実行してくれている小川南中の生徒たちです。

近隣の方からも「中学生にあいさつをよくしてもらうよ」「小学生に気を遣いながら登校してるね」など、お褒めの言葉をいただきました。

10月10日から始まる２学期も、生徒たちの姿からどのような感動が見られるのか楽しみです。

（白井　律子）